

R7地域商業活性化マッチング支援事業 応募アイデア（概要）

No.	アイデアのタイトル	アイデアの概要	提案者	実施希望商店街	提案者の所在地
1	イベントで集客強化！廃油キャンドルと店舗PRで商店街を明るく元気に！	高校生が主体となり「親子で楽しめる」をコンセプトに商店街活性化を目指す。 ①東高マーケティング部が個店を取材し、SNS発信・冊子制作を通じて魅力を発信。 ②中津名物からあげの廃油を工業高校が精製し、キャンドルを制作するイベントを開催。 ③高校生が企画・運営する若年層向けカフェを開設し、新たな客層を商店街へ呼び込む。	だがしやまほう堂	中津日之出町商店街、新博多町商店街	中津市島田
2	Instagramで輝く！商店街まるごと発信プロジェクト	提案者がこれまで培ってきたInstagramを中心としたSNSの知見を活かし、大分県内の商店街における情報発信力を高めることを目的とする。 具体的には、商店街エリア全体の魅力や各店舗の最新情報を効果的に発信することで、来街者の獲得や地域の賑わい創出を図る。また、希望する店舗にはinstagram運用セミナーを実施し、自ら発信できるスキルを身に付けることで、継続的な魅力発信を支援する。	大分おでかけナビ	特になし	大分市碩田町
3	外貨を稼ぐ！「世界初・最大級の商店街まるごとアートミュージアム構想」～おおいた県は温泉だけじゃない！商店街を第2の観光コンテンツへ～	商店街が外貨を稼ぐために、商店街で以下を実施する。 ●アート作品が溢れる商店街 ・店舗等でアート作品を展示、販売 ・県内在住の作家や芸短・緑丘高校在学学生および卒業生、アート作品の製作に参画したい県民などを集めて、アート作品を制作するイベントの実施 ・県外および海外の作家へも広報の上、空き店舗等を活用した製作アトリエを提供 ●ナイトタイムエコノミーコンテンツ ・飲食店や食料品販売店を周遊するナイトミュージアム&バルの実施 ・地域産品による朝市、健康増進につながる朝活イベントの実施 ●プロモーション戦略とアンバサダーの人財育成 ・英字表記の共通のハッシュタグを活用して、各種SNSで国内外に情報を発信 ・日本語や多言語対応が可能なARGSを活用し、国内外に情報を発信 ・公認アンバサダーを募集し、商店街について情報発信を積極的に行ってもらう ・ワークショップを実施し、情報発信手法やイベント開催手法について学ぶ	リコーITソリューションズ株式会社	特になし	神奈川県横浜市都筑区新栄町

4	別府竹フェス ～竹の恵みと商店街の灯り～	来街者の増加、地域産業（竹産業）の振興、商店街店舗の売上向上を目的に、別府市の地域産業である「竹」に焦点を当てた商店街活性化イベントを開催。 竹製品の販売・商談会や竹あかりの演出に加え、地元高校生による企画運営や、小中学生・地域住民が参加できるワークショップ、APU留学生による多文化紹介イベントなどを組み合わせる。 また、単発のイベントにとどまらず、複数回の実施を見据えることで、地域や学校との継続的な連携を生み出し、商店街の新たなにぎわいの創出と価値向上につなげていく。	アソビLAB	やよい天狗通り商店街	別府市野口元町
5	SHOTENGAI デジタルスタンプラリー事業	・地域商店街の活性化と来街者の増加を目的に、クリスマスシーズンにあわせたデジタルスタンプラリーイベントを実施。 ・参加者はスマートフォンを使って商店街内の対象店舗を巡り、スタンプを集めて景品や抽選に参加できる仕組み。 ・さらに、次世代AIスタンプラリーシステムの導入により、来街者の回遊履歴や年代別傾向などを可視化。今後の商店街運営やイベント企画に活用可能なデータの蓄積も図る。 ・子育て世代や高齢者も参加しやすい内容とすることで、世代を超えた地域の交流や商店街の回遊性向上にもつなげる。	株式会社Cherish Living	大分市内の複数の商店街	大分市府内町
6	津久見高校生版 津っぱく2025 in 津久見市内商店街	津久見の高校生が主体となり、商店街でイベントを実施することで、地域商店街の活性化と高校生と地域とのつながり創出を図る。昨年度は、商店街との交渉・準備・広報を高校生が担い、TikTokを活用した発信や飲食販売などでにぎわいを創出。今年はさらに、旅行会社と協同して津久見の魅力を盛り込んだ旅行プランの提案・販売にも挑戦し、イベント当日を日程に組み込むことで域外からの誘客と新たな交流を生み出す。	株式会社ASO	津久見市内商店街	別府市田の湯町